

広告

石狩市障がい者情報・
コミュニケーション条例
エッセイ 制定の軌跡 終

この条例
検討委員会
の事務局を
障がい福祉
課で担当し
て一番に感
じたことは
「障がいへの
理解こそが、
コミュニ
ケーションへの第一歩」ということ
でした。



検討委員会では三色カードを使用

委員会には視覚や聴覚、知的、精神などさまざまな障がいのある方が参加していましたので、検討内容を皆で理解しながら進めるためにはまず、それぞれの障がいの特性を知ることが必要だと気付きました。
例えば、読むことが難しい方には資料を音声化し、また三色カードを用意して、賛成や言葉が難しくて分からないなど意見の発表が難しい方にも意思を伝えやすくする工夫をしました。

このように相手の特性や困り事を事前に理解しておく、情報を伝えやすく、コミュニケーションが取りやすくなると思います。本紙特集で紹介した石狩市障がい者情報コミュニケーションガイドブックが、その気付きの一助になってくれると幸いです。

問 障がい福祉課
☎72-3194 FAX 75-2270